



序 基本計画の読み方

ページ構成

- ・ 1つの施策分野を見開き2ページで示しています。
- ・ 各ページの記入内容は次の通りです。

左ページ	右ページ
① 基本施策タイトル	③ 担当課・関連課
② 現況と課題	④ 施策の目標と展開方向
	⑤ 施策推進のための役割
	⑥ 主要事業

各項目の記入内容

①基本施策タイトル

施策の大綱に基づき、施策内容を端的に取りまとめタイトルとして示します。

②現況と課題

施策分野に関する現況や課題を箇条書きで簡記するとともに、代表的なデータや象徴的な写真、市民の意見・提案などを記します。

③担当課・関連課

当該施策分野を担当するセクションについて、以下に基づいて明記します。

企画課

担当課。当該施策分野に対する取り組みの中心となり、市民の問い合わせ等の窓口となるセクション。

企画課

関連課。当該施策分野の特定部分のみを担当する、または、担当課のサポート的な位置づけで取り組みを行うセクション。

④施策の目標と展開方向

◆5年後の目標像

- ・ 当該施策分野への取り組みにより実現を目指す、5年後のまちの姿を示します。
- ・ あわせて、施策を大まかな取り組みごとに分類し、それぞれの主な取り組み内容を示します。

◆市民満足度

- ・ 施策ごとの基本的な目標として、アンケートにより確認された当該施策分野に対する現状の市民満足度(5点満点)を明記するとともに、業務改善必要度等をもとにした目標とする満足度点数を示します。
- ・ 目標満足度については、次頁の3区分により、視覚的な表現を加えます。
- ・ また、アンケート結果に基づく施策ごとの満足度と重要度の関係性を示すマトリックス図を、参考として各施策のタイトルページ下部に示しています。

【市民満足度の3区分】



継続した取り組みにより現状維持以上を目指します



取り組みの強化により現状満足度の15%以上の上昇を目指します



重点的な取り組みにより現状満足度の25%以上の上昇を目指します

◆成果指標

- ・ 5年後の目標像への到達度合いを計測するに相応しい成果指標(=数値で示す5年後の目標像)を複数選定し、その算出方法を整理・確認するとともに、現状値及び目標値を明記します。

⑤施策推進のための役割

協働によるまちづくりの実践のため、施策の推進にあたって必要な市民及び行政それぞれの役割について明記します。

⑥主要事業

施策の推進のために必要となる事業について、1つの施策分野で主要な事業を2つ程度抽出し、その内容・手法や担い手、実施時期を明記します。なお、その他の事業を含めた事務事業全体のリストアップ及び予算付けについては、実施計画の中で行います。

なお、実施時期については、以下により区分しています。

【主要事業の実施時期の区分】

短期	(これまでに取り組みを進めてきた事業を含め)3年程度を目安に事業完了(計画期間後も継続するソフト的事業については制度確立等)を目指す事業
中期	(これまでに取り組みを進めてきた事業を含め)計画期間内(5年)での事業完了(計画期間後も継続するソフト的事業については制度確立等)を目指す事業
長期	計画期間内では事業完了しないものの、一部の事業実施を目指す事業
継続	ソフト的事業など、過年度より取り組みを進めてきており、計画期間後も基本的に取り組みを継続していく見込みの事業